児童発達支援事業所における自己評価結果(公表)

公表:令和 6 年 4 月 15 日

事業所名 キッズサポートりーぽす

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で 適切である	4			
	2	職員の配置数は適切である	4			
	3	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された 環境になっている。また、障害の特性に応じ、事 業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等 への配慮が適切になされている	4			
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっている。また、子ども達の活動に合わせた空間となっている	4			
業務改善	5	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画している	4			
	6	保護者等向け評価表により、保護者等に対して 事業所の評価を実施するとともに、保護者等の 意向等を把握し、業務改善につなげている	4			
	7	事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開している	2	2	これから公開予定	今年度立ち上げ事業所のため、 これから公開していきます。
	8	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務 改善につなげている	3	1	外部評価が何を指す かわらかない	
	9	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	4		研修費の負担をして くれている	外部プログラムを導入し、定期的な研修を行うことにより、支援の向上に努めます
	10	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者の ニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発 達支援計画を作成している	4			
	11	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化 されたアセスメントツールを使用している	3	1	標準化されたアセス メントツールがどんな ものを指すかわから ない	アセスメント表を基に、児童一人 一人に合わせた個別支援計画作 成しています。
適切な支援の提供	12	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されている	4		職員間で、ガイドライ ンの読み合わせ行っ ています	今後もガイドラインに沿った運営 を行います
	13	児童発達支援計画に沿った支援が行われてい る	4			
	14	活動プログラムの立案をチームで行っている	4			
	15	活動プログラムが固定化しないよう工夫している	4			
	16	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を 適宜組み合わせて児童発達支援計画を作成し ている	4			

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
	17	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その 日行われる支援の内容や役割分担について確 認している	3	1	グループLINEでの情 報共有を行っていま す	毎朝、MTGを行っています。また、勤務状況、午後出勤の職員に対しての連絡については、送迎等で打ち合わせの時間がないため、グループLINEで共有しています。今後も引き続き情報共有が出来るようしていきたいと思っています。
	18	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、そ の日行われた支援の振り返りを行い、気付いた 点等を共有している	4			
	19	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支 援の検証・改善につなげている	4			
	20	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計 画の見直しの必要性を判断している	4		半年に1回程度 行っています	今後も、実施していきます。
	21	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議 にその子どもの状況に精通した最もふさわしい 者が参画している	4			
	22	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っている	4			
	23	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の 関係機関と連携した支援を行っている		2	児がいない	当事業所は、現在、医療ケア を必要をする利用時が在籍し ていません。今後対象児童が いる際は、各関係機関との連 絡体制を整備していきます。
関係機関	24	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えている		2	児がいない	
や保護者との	25	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている	3	1	移行支援がわからない	現在の利用児は、保育所等を 併行利用している児童となりま す。今後、対象児童がいた際 は、情報共有等していきたいと 思っています。
連携関係	26	移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている	3	1	②同様	担当者会議等で、各関係機関との情報共有等を行っております
機関や保護者との連携	27	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	4			
	28	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、 障害のない子どもと活動する機会がある	1	3		現在は出来ていませんが、今 後交流していきたいと思いま す。
	29	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・ 子育て会議等へ積極的に参加している	1	3	可能な限り調整・ 開催情報を確認の 上、参加	積極的に参加していきたいと 思っています。
	30	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子 どもの発達の状況や課題について共通理解を 持っている	4			

	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
31	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っている	3	1	(他機関へ案内している(?)) ご家族の悩みや不安等の相談があった際は、速やかに助言できるようにしています。	現在、当事業所ではペアレントトレーニングは行っておらず、 希望される保護者に関して は、個別で、外部のプログラム をご案内しています。
32	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を 行っている	4			
33	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の 提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を 示しながら支援内容の説明を行い、保護者から 児童発達支援計画の同意を得ている	4			

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
保護者への説明責任等	34	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	4			
	35	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援して いる		4		ご家族様へご希望を取って、 検討させていただきたいと思い ます。
	36	子どもや保護者からの相談や申入れについて、 対応の体制を整備するとともに、子どもや保護 者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速 かつ適切に対応している	4			
	37	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予 定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対し て発信している	4		SNSの活用がある	活動予定に関しては手渡し、 児童の様子などはSNSで発信 しております。今後も個人情報 に留意しながら、発信していき たいと思っております。
	38	個人情報の取扱いに十分注意している	4			
	39	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や 情報伝達のための配慮をしている	4			
	40	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に 開かれた事業運営を図っている		4		現在は出来ていませんが、今 後交流していきたいと思いま す。
	41	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施している	3	1	周知不足はあると思う	マニュアルを策定し、職員に周知しています。保護者様へは周知が足りなかったところもあるため、面談時等に書類をお渡ししていきます。
	42	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出そ の他必要な訓練を行っている	4			
非常時	43	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこ どもの状況を確認している	4			
時等の対応	44	食物アレルギーのある子どもについて、医師の 指示書に基づく対応がされている	3	1	アレルギー対応が 必要な児がいない	利用開始前に、アレルギーの 確認をしております。現在対象 児童はおりません。
	45	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有し ている	4			
	46	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	4			
	47	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に 事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達 支援計画に記載している	1	3	対象児童がいないため身体拘束が必要な児がいない	身体拘束を行っていないた め、支援計画への記載はして おりません。

〇この「事業所における自己評価結果(公表)」は事業所全体で行った自己評価です。